

教員養成フラッグシップ大学 ヒアリング審査
【追加調書】

大学名：兵庫教育大学

テーマ：自律した学習者を育てる教師の養成プログラム TEX (Teacher Education program for the Transformation)
-アジャイル型手法を導入したカリキュラム開発-

概要 (5 行程度)：

兵庫教育大学には、教師教育のトップランナーとしての様々な取組の基盤がある。そして、兵庫教育大学は、教員養成の在り方自体を変革する役割を担う「教員養成フラッグシップ大学」として、「児童・生徒が自律した学習者として多様な人々と協働し、Society5.0 や SDGs を含めた個人・社会のウェルビーイングを実現できる次世代型の学びの創造に向けて、柔軟で高度な課題解決力を持った教師の養成」を構想する。

構想において取り組む重点テーマ (該当するテーマの□を☑にしてください)

(教員養成フラッグシップ大学公募要領より抜粋)

- ①学習者中心の授業デザイン・学習活動デザインについての理解増進、ファシリテーターとしての教師の役割についての意識向上
- ②教育学や教師教育学、学習科学に基づく省察的实践(仮説設定, 教育実践, 省察)を通じて学び続ける教師としての意識・態度の育成
- ③学習者中心の視点に立った教職科目体系の見直し(教科専門を含む)
- ④教師・保護者・地域・専門家等と協働する態度や、協働できる環境を整える組織マネジメントの資質・能力の育成
- ⑤学校現場における教育データサイエンスの活用や STEAM 教育を先導する人材の育成
- ⑥障害のある児童生徒, 外国人児童生徒, 不登校, 経済的に困難な家庭の児童生徒, 特定分野に特異な才能のある児童生徒等, 多様な子供への理解・対応力
- ⑦学部と教職大学院の一体的な教員養成カリキュラムの検討, 現職教員研修(教員育成指標)との連携の在り方の検討

フラッグシップ大学の特例を用いて新規追加する

科目名、単位数、対象学年、科目概要

学部 / 大学院	科目名	単位数	対象学年	科目概要
学部 【本学が設定するテーマ1】	学習科学と授業のリデザイン	2	2年前期	人が潜在的に持っている学びの力を引き出す環境をデザインするという学習科学の視点に立ち、他者と考えながら学ぶ協調学習

				<p>の授業づくり、そこでの教師の役割や評価、教師の成長を支える授業研究の在り方等について学ぶための講義・演習を行う。</p> <p>① 学習観・授業観の転換とその核心としての学習者観の転換</p> <p>② 新しい学習・学習者観に基づく学習環境のデザイン</p> <p>③ 学習科学の視点に立ち省察的实践を通じて学び続ける教師としての意識・態度の育成</p>
学部 【本学が設定するテーマ1】	ラーニング・ファシリテーション演習	2	2年後期	<p>学習者中心の授業で求められるファシリテーターとしての教師の役割について、ファシリテーションに関する理論を学ぶとともに、グループワークやワークショップの実践を通してその理解を深めていく。</p> <p>① ファシリテーターとしての教師の役割</p> <p>② ファシリテーションの理論とその展望</p> <p>③ グループワークやワークショップの学校教育における展開可能性</p>
学部 【本学が設定するテーマ1】	インクルーシブ教育基礎論	2	2年前期	<p>インクルーシブ教育の理解、特別な教育的ニーズのある児童生徒への指導・支援、関係者との協働について講義・演習を行う。</p> <p>① インクルーシブ教育の理解</p> <p>② 特別な教育的ニーズのある児童生徒に対する指導・支援</p> <p>③ 関係者との協働</p>
学部 【本学が設定するテーマ1】	インクルーシブ教育実践論	2	2年後期	<p>個に応じた指導・支援計画、特別な教育的ニーズのある児童生徒等を含めた授業づくりや学級経営、支援会議のあり方について、実習での学びと関連付けながら考察する演習を行う。</p> <p>① 個に応じた指導や支援の計画</p> <p>② 特別な教育的ニーズのある児童生徒等を含めた授業づくりや学級経営</p> <p>③ 支援会議の概要</p>
学部 【本学が設定	教育データサイエンス	2	1年後期	<p>児童生徒の学習に係る多様なデータを統計的に解析するための基礎的な理論と手法に</p>

するテーマ2】				<p>ついて講義・演習を行う。</p> <p>① 統計学の基礎</p> <p>② 教育データの統計的推定</p> <p>③ 教育データの統計的仮説検定</p>
学部 【本学が設定するテーマ2】	学習支援システム活用論Ⅰ	1	2年前期	<p>GIGA スクール構想で学校現場に導入された協働学習支援システム及び遠隔授業システムを活用した授業デザインについて講義・演習を行う。</p> <p>① GIGA スクール構想のねらいとシステムの概要</p> <p>② 協働学習支援システムの活用方法と授業デザイン</p> <p>③ 遠隔授業システムの活用方法と授業デザイン</p>
学部 【本学が設定するテーマ2】	学習支援システム活用論Ⅱ	1	2年前期	<p>GIGA スクール構想で学校現場に導入された統合型クラウドサービスを活用した授業デザインについて講義・演習を行う。</p> <p>① 統合型クラウドサービスAの活用方法</p> <p>② 統合型クラウドサービスBの活用方法</p> <p>③ 統合型クラウドサービスを活用した授業デザイン</p>
学部 【本学が設定するテーマ2】	小学校プログラミング教育論	1	2年後期	<p>小学校プログラミング教育の考え方、目標、カリキュラム構成、授業デザイン等について実践事例を交えて講義・演習を行う。</p> <p>① 小学校プログラミング教育の目標</p> <p>② 小学校プログラミング教育のカリキュラム構成と実践事例</p> <p>③ 小学校プログラミング教育の教材活用と授業デザイン</p>
学部 【本学が設定するテーマ2】	情報モラル・セキュリティ教育論	1	2年後期	<p>児童生徒の情報活用の基盤となる情報モラル・セキュリティに関わる資質・能力を育成する教育方法について講義・演習を行う。</p> <p>① 情報モラル・セキュリティ教育の考え方</p> <p>② 情報モラル教育の内容と授業デザイン</p> <p>③ 情報セキュリティ教育の内容と授業デザイン</p>

学部 【本学が設定するテーマ2】	STEAM 教育 概論	1	2 年前期	我が国において今後の展開が期待される STEAM 教育の考え方と方向性について実践事例を交えて講義する。 ① STEAM 教育の理解 ② STEAM 教育の展開と事例の理解 ③ STEAM 教育の展望
学部 【本学が設定するテーマ2】	STEAM 教育 演習 I	1	2 年後期	受講生が学習者の立場に立って問題発見・解決するプロジェクト駆動型の STEAM 探究に取り組む演習を行う。 ① STEAM 探究 (問題発見・課題設定) ② STEAM 探究 (問題解決・提案)
学部 【本学が設定するテーマ2】	STEAM 教育 演習 II	1	2 年後期	STEAM 教育演習 I での STEAM 探究経験を省察し、指導者に必要なファシリテーションの在り方について考察する演習を行う。 ① STEAM 探究経験の省察 ② STEAM 探究におけるファシリテーションの在り方の考察
学部 【本学が設定するテーマ3】	学校組織マ ネジメント 論	1	1 年後期	学校組織マネジメントの意義、国内外の組織論やリーダーシップ論の研究動向から、学校マネジメントの特徴について、講義・演習を行う。 ① 組織論、リーダーシップ論の展望 ② 学校マネジメントの意義と特徴に関する考察
学部 【本学が設定するテーマ3】	学校と地域・ 多機関連携 論	1	1 年後期	チームとしての学校が機能するように、政策動向、地域連携の具体事例、取組の意義と課題について講義・演習する。 ① チームとしての学校に関する政策動向 ② 地域連携の具体例と取組課題を克服するための事例研究
学部 【本学が設定するテーマ3】	学級経営と 教師の連携・ 協働	2	3 年前期	教職経験を有する教員と研究者教員の協働により学級担任の具体的な実務理解や学級経営に関する事例研究を行う。 ① 学級経営を行うための知識や考え方 ② 教員等の連携・協働による学級経営の充実・改善の取組 ③ 学級経営上の課題に関する事例研究

学部 【本学が設定するテーマ3】	教員になる人のための防災・安全教育	2	3年後期	<p>学校安全に関する基礎的な理解に基づき、学校、家庭、地域と連携した防災・安全教育を指導する力を育成するため、講義・演習、フィールドワーク等を行う。</p> <p>① 学校安全に関する3領域に関する理解 ② 学校、家庭、地域と連携した防災教育を指導する力 ③ 学校、家庭、地域と連携した安全教育を指導する力</p>
大学院 【本学が設定するテーマ4】	教育データサイエンス発展論	2	1年前期	<p>教育実践研究の推進に向けて、児童生徒の学習に係る多様なデータを統計的に解析するために必要な理論と手法について講義・演習を行う。なお、本講義では、受講生の習熟度に応じてクラス分けを行う。</p> <p>① データ分析の全体像 ② 文献読解に必要な統計解析の理論 ③ 実践研究に必要な統計解析の理論</p>
大学院 【本学が設定するテーマ4】	STEAM教育発展論	2	1年後期	<p>STEAM教育の背景と考え方、教科横断的な学びを実現するカリキュラムマネジメントと授業デザインの在り方について講義・演習を行う。</p> <p>① STEAM教育の背景と考え方 ② 教科横断的な学びのカリキュラムマネジメントと文理融合 ③ STEAM教育の授業デザインとファシリテーション</p>
大学院 【本学が設定するテーマ4】	インクルーシブ教育発展論	2	1年後期	<p>個に応じた指導・支援計画、特別なニーズのある児童生徒等を含めた授業づくりや学級経営、支援会議について講義・演習を行い、インクルーシブ教育のあり方やその展開について考察する。</p> <p>① 授業づくりや学級経営を含めた、特別な教育的ニーズのある児童生徒等への指導・支援 ② 支援会議の企画・運営 ③ インクルーシブ教育の展開</p>